



ぼらんていあ通信

9月号
通巻 No. 502

発行 / NPO法人 相模原ボランティア協会 2023年9月22日

連絡所 〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20 あじさい会館・中央ボランティアセンター内

TEL/FAX: 042-759-7982 Eメール: sagamiva@feel.ocn.ne.jp HPアドレス: <https://sagamiva.info/>

今年もみんなで楽しもう♪

障がいのある人もない人も、みんなで楽しむ市民のまつり

ほかほかふれあいフェスタ2023

10月21日(土) 10:00~15:30
あじさい会館・ウェルネスさがみはら前広場

今年は健康フェスタ・パラスポーツ体験会と同時開催です!

於: ウェルネスさがみはら&けやき会館

ご家族やお友達とご一緒に、秋の一日をエンジョイしてくださいね♪

スタンプラリーで
景品をゲット♪



ほかほかふれあいフェスタ2023

開会セレモニー あじさい会館ホール 10:00~10:30

あじさい会館ロビー

- *インフォメーションデスク
- *スタンプラリー受付

ウェルネスさがみはら前広場

- *参加団体パネル展示 相談コーナー
- *スタンプラリー景品交換所
- *日用雑貨・手工芸品・衣料品などのバザー
- *焼きそば販売 *コーヒー・焼き菓子
- *野菜販売 *ポップコーン販売
- *けん玉ブース *子ども用魚釣り

あじさい会館6階 ボランティア活動室

- *福祉機器の展示・紹介
- *要約筆記体験・活動内容の展示

あじさい会館ホール

- *バンド演奏 *手話ダンス
- *車椅子ダンス *阿波踊り
- *ヒップホップダンス
- *よさこいソーラン
- *チアリーディング

- *今年度はあじさい会館ロビーでの作品展示はありません。
- *あじさい会館ホールでの催しには、手話通訳と要約筆記が付きまます。
- *ご家族や関係者以外の方の、写真またはビデオなどの撮影はご遠慮ください。



ポスター制作:
さがみはら若者サポートステーション
ほかほかふれあいプロジェクトメンバー

ボランティアさん 大募集中!

ほかほかふれあいフェスタ2023では、当日のボランティアさんを募集しています。詳細は6ページに掲載していますので、皆さんご協力をよろしくお願いいたします。



活動グループ訪問記



『からいらっぴ』をなを訪問



ぼらんていあ通信として始めての市外取材だ。さ
がみはら若者サポートステーションを利用して
藤沢からきている方から「相模原の若サボさんは
とても居心地がいい、他にもこのような居心地のいい
場所があるのぜひ取材してほしい」という情報を
いただいたので、8月21日(月)、国立市へいただき
福祉会館分室で開催されている、生きびらなを抱
える当事者の居場所『からいらっぴ』をなを取材と
させていただきました。

『からいらっぴ』は2020年4月にスタート、
生きびらなを抱える当事者スタッフのなかで国立市社
会福祉協議会以下、市社協の職員計3名が中心とな
って運営している。スタート時は4~5人だったが
今は30名位の方が参加しているとのこと。毎月第1・
第3月曜日(※祝日)午前10時~午後5時(変更あり)の午後
1時30分~4時30分に開催しているが、参加者は参
加する時間も帰る時間も自由だ。

『からいらっぴ』設立のきっかけは、ひきこもりの
なを当事者の家族会からで、家族云に参加される方
から、「親の変化を感じた子どもたちが一歩、踏み出
せ、安心して居場所があったら良いの...」とい
う声からスタートしたとのこと。

当日は、ローテーブルと座布団をランダムに配置
した大きな和室の部屋でみんな田座になり、始めに
『からいらっぴ』のこのルール「聞いた話は、外
へ話さない」「その時と発信しない」「相手の話を

否定・批判しない」「聞くことだけでもOK」...
なをを確認した。

続いて、名前や近況などの自己紹介だが、もちろ
んパスでもOKだ。「何かも経験があるの？」
引きこもりの経験がある人と話したい」「居場所を通
じて外に出られるようになった」「精神疾患を持っ
ているが、生活しやすくなったのはからいらっぴとい
おかげ」「ここに来ると、楽しい、気分が安定するの
」「人とのかわり的大切さを感じる」「15年間へら
い引かれもつづけるが、楽しい居場所と聞いたので
初めて参加する」「パス」「パス」など、お互いの近
況を確認。



お話はちょっと...でもゲームなら!

自己紹介が終わるといよいよかのテーブルを囲み、
ゲームをして楽しむグループ、じっくり語り合いた
いグループなど、様々な自由なそれぞれのグループ
に参加していた。私もゲームをしているテーブルに
行くと、「一緒にやってみよう」と誘いをかけ、ナイ
ンタイトルに挑戦！ それぞれの手元にある9枚の
タイトルを自由に動
かしたりひっくり
返したりして、誰よ
りも早くお題にお
りに並べるのだが
これが結構難しい。
でも、時間がかかっても皆んな優しく待っていてく
ださる、楽しく参加させてもらえた。

なお、会場のすぐそばに福祉会館分室の前にはちょ
っとした広場があり、季節の良い時にはお花見やバトミ
ントンなどもしてみたいなところなんだ。

また、市社協が運営しているが、農園へ行って
陽回菜縁^{ひまわりのかき}で、多くの種類の野菜、果物、花を無農

薬栽培で育てる手伝いもしている。シタス、イチゴ、ナ
ス、じゃが芋、スイカ、白菜など1年を通していつでも
何かしら野菜の収穫があり、フードバンクに寄付もし
ているという。

参加者のお一人に話をうかがって「居場所は、人と関
わる機会がない人にとっては大事。人と関わると、自然
な自分に戻れるし元気になる。いや、もっと深い意義が
ある。スイッチがフリスになるのかも。シリア・子ども
の居場所は多いが、20~40代の居場所は少ないのよ
」「ここは居心地のいい場所。JCSの後、近所のファミレスに
2次会に行く人もJCSのJCS。いつも優しい笑顔」

当事者スタッフの方々を中心に楽しい雰囲気を作っ
ていらっぴやなを思っているという。スタッフさんによろ
参加者の人たちが雰囲気を作っているという。居場所
はそれぞれの雰囲気があるが、みんなが集まっただけ
にいる、他から見ると「元気の悪い居場所だ」と思っ
て元気が落ちて参加しにくい人がいない心配。でも、生き
びらなを抱えている人もここに来たら楽しめる、みんな
に会えることが楽しいと感じていただければ嬉しい。都
外から来ている人もいて、国立市以外の人が多いか
もこのことだ。

なお、静かにしたい人、また、市社協の職員さんと相
談したい人には小さな別室もある。

市社協の飯田さんも「初対面であったり、人とのコミ
ュニケーションや関わりに不安や恐怖を感じていらっ
やる方もいらっぴいます。逆に比較的活動的の当事者
には見えないという方もいらっぴいます。が、皆んなに
安心して過ごしていただけるようスタッフと考えている
し、大切な場所と感じていただければ方がたへみなさん嬉し
い」と穏やかな笑顔で話してくださった。

*次ページに続く





家具の固定は
大丈夫ですか？
ご相談ください！



SSVNのテナント内は、市社協農社協SSVN協働で、災害ボランティアセンターの体験コーナーを出展。4年前の台風19号災害のボランティア活動では、受付・マッチング・活動場所への地図・活動報告書などが全て紙媒体だったものが、今はスマホを用いてQRコードを読み取りという、災害ボランティアの世界もICT化で目を見張るものがありました。

SSVNのテナント内は、市社協農社協SSVN協働で、災害ボランティアセンターの体験コーナーを出展。4年前の台風19号災害のボランティア活動では、受付・マッチング・活動場所への地図・活動報告書などが全て紙媒体だったものが、今はスマホを用いてQRコードを読み取りという、災害ボランティアの世界もICT化で目を見張るものがありました。



九都県市合同防災訓練に参加

しづみ ひさみ
渋谷 久美

9月1日(金)に相模原給しゅう一部返還地及び周辺でおこなわれた九都県市合同防災訓練にボランティア協会も参加しました。「相模原災害ボランティアネットワーク(SSVN)」の一員として、「家具転倒防止ボランティア」の活動をパネル展示しました。



*「からふらっと」名前の由来

「から」はカラフルということから、参加者は十人十色、様々な事情を抱えた人達が参加すること。「ふらっと」はFLATということから様々な事情を抱えている参加者に上下関係はなく、生きづらさを抱える当事者としてみんな同じ立場で参加して欲しいという意味を込めて「からふらっと」を当事者の皆さんのアイディアで付けました。



くにたち陽向菜縁では
“つながり”も“野菜”
も一緒に育てています！



*お問い合わせ先
社会福祉法人 国立市社会福祉協議会
(国立市富士見台2-38-5)
地域生活支援課 地域福祉係CSW
☎ 042-580-0294
✉ csw@kunitachi-csw.tokyo

*取材班の感想

初めての市外取材ということで3名で取材にうかがいました。取材班3人のそれぞれの感想から、とても素敵な居場所だったということを感じていただければと思います。

★まず、市社協職員と当事者スタッフ3名の連携は素晴らしい。特に当事者スタッフはいろんな過去がありながらも明るく笑顔で、周りの状況を把握しながら気配りしている。当日は奥の広間に机が3つ用意しており、右の1つの机の周りには10人ぐらいの人が集まりゲームを楽しんでいる。奥の机には4人の人が話し込んでいる。左の机には当事者スタッフと当事者が話していたが、スタッフの席を離れると社協さんがそこにいられた。我々のいた手前の部屋では7、8人の人が車座になってある人は大声で話していたが、いつも隅っこにいた人も当事者スタッフもその輪の中に入っていた。

★今日参加されている皆さんは、素晴らしい人ばかりで社会復帰されたら世の中に貢献する人はかりだと感じました。是非、ここで自信をつけていただいて社会に貢献されることを願っています。(高橋)

★ゲームを楽しむ人、話を楽しむ人、その様子を見ている人、どの人の表情も明るく穏やかだった。この場所に居たい、居ていいんだ、自分を受け入れてくれる場所。見守るスタッフの表情からも優しさが伝わってくる。人と繋がりたい、繋がってほしいという思いを感じた。「からふらっと」はそんな場所だと思いました。(小山)

★一緒に過ごした時間は、我々にとってもホッとでき癒しになった。なによりも集まっていらいらっしゃる皆さんがとても優しい。この優しさが、誰でも包み込むあの空間を生み出しているんだーと、取材班も優し気持ちのまま帰路についた。(恒藤)



理事会報告



9月9日(土) 定例理事会(理事5名出席)

一、委員会報告

◆広報委員会

- ・ぼら通9月号の印刷・発送予定日及び作業体制
- ・ホームページ、Facebookへの掲載内容

◆HC委員会

- ・運転者証の掲示不要化…当協会の対応を検討
- ・ガソリンスタンドの懸案対応(値上げ他)

◆事務局委員会

- ・運転者1名新規参加あり
- ・セタン用マグネットシート追加発注

◆講座検討委員会

- ・春講座計画…傾聴講座を中心に内容検討

◆傾聴委員会

- ・PRチラシを千部増刷
- ・傾聴活動者交流会についてアンケート実施予定

◆DVD制作実行委員会

- ・次回9月27日に委員会開催予定

◆その他報告

- ・ほかほかふれあいフェスタ2023
- ・外部会議参加内容、他

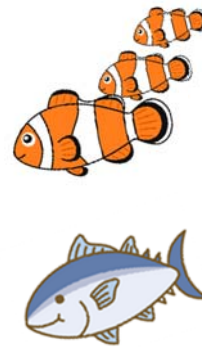
二、審議事項

- ◆ハンディキャブ利用料改訂PT発行を承認
- ◆今後の当協会のあり方検討会議組成を承認
- ◆来年度通常総会開催場所を承認

【次回定例理事会10月14日(土) 10時より】

相模原ボランティア協会 10月の予定

日	時間	内容
2(月)	10:00~	傾聴委員会
3(火)	10:30~	広報委員会・ぼら通部会
14(土)	10:00~	理事会
	13:00~	事務局委員会
19(木)	10:00~	講座検討委員会
21(土)	10:00~	ほかほかふれあいフェスタ
24(火)	10:30~	ぼら通10月号印刷
	13:00~	ぼら通10月号発送
28(土)	13:30~	HC委員会

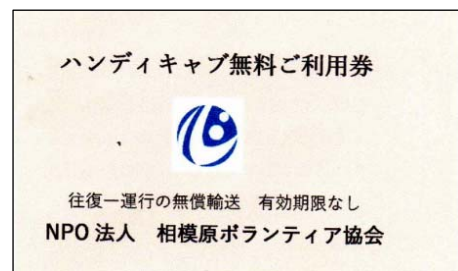


クイズの答え
①はマグロ
②はカクレクマノミ

事務局よりお知らせ

ハンディキャブ無料利用券

がどきまじった!



ハンディキャブポイント制度は、運転ボランティアさんへの感謝の気持ちで、ボランティア増員を目的に始まりました。2019年4月から開始し、現在に至っております。入会時に運転手さんには事務局から、ポイントノートをお渡ししています。運行が終わりましたら、1回につきポイントをノートに押印しています。

ポイントの利用は、運転手さんが、80歳の定年、または運転活動をおやめになった後、本人およびご家族が、ハンディキャブの無償運送サービスを受けることができます。今年6月から判りやすくなりました。ハンディキャブ無料ご利用券を作成しました。運転を辞めたときにこれまでのポイントを確認し、5ポイント毎にご利用券一枚をお渡しします。この無料利用券は、1枚で片道1運行(往復の場合は2運行で利用券2枚)が利用できます。タクシーチケットのように気軽にお使いいただければと思います。今年6月末までにおやめになった運転手さん14人の方に計100枚のポイント無料券をお渡ししました。皆様の活動が利用者さんや社会に感謝され、楽しく続けられるように、事務局一同がんばりますので、宜しくお願い致します。

事務局委員会より



ほかほかふれあいフェスタ2023のポスターを制作していただいた「さかみはら若者サポートステーション」スタッフの平岩さんに、ポスター作成秘話をうかがいました。

ほかほかふれあいフェスタ

ポランティアプロジェクト

平岩 亜妃子

さかみはら若者サポートステーションは毎年、ほかほかふれあいフェスタにボランティアとして関わらせていただいています。私たちのユニフォームを通してくれるのはいわゆる「ひまわり」の若者たち。今回は私がおまじりのチラシ作りの封入、当日の設営や運営のお手伝いをさせていただくべくチームを作りました。私はスタッフとして彼らのプロジェクトの調整役をさせていただきました。

7月中頃から週一回集まって8月末にチラシが完成しました。笑いながら「ボランティア精神のかけらもない」と自称するAくんは、チラシの完成にあたって「自分たちの作ったチラシが世に広まるのは初めての体験で、うれしく反面悔しい気持ちです」と話しました。

長い間引き継いでもったいた若者たちにとって自分の行為が人の役に立つ・喜んでもらえるという事は貴重です。「自分なれて居ても居なくても変わらなう」「家族や社会のお荷物」と自分自身を責めがちです。私たちがさかみはら若者



サポートステーションは、そんなかれらが家の外に「居てもいい」感覚を持ち、広く「社会」に安心感を広げていく過程を支えるための居場所「ホッと」を運営しています。若者たちは「ホッと」で活動したりゲームしたりするなかで、「知の宮」や「友達」、「仲間」を作っています。

今回のプロジェクトもその一つ。「地域の方に喜んでいただく」という一つの目標に向かっていうやりがいを基に、それぞれが自分の持ち味を活かす。若者たちこそそんなきっかけを与えてくれるボランティア協会の皆様に心からの感謝をお伝えいたします。

若サボさん開催の

“こむぎプロジェクト 1day CAFE”

におじゃましました。

プロジェクトメンバーが種まきから、麦踏、収穫と、およそ1年かけて育てた有機国産小麦「ユメシホウ」を使って、フォカッチャとスコーンを焼き、9月9日（土）にドリンクとともに提供していただきました。

パンを口に入れた瞬間、国産小麦の香りがいっぱいに広がり、しっかり噛み応えもありとても美味しかったです。



10月の記念日は？

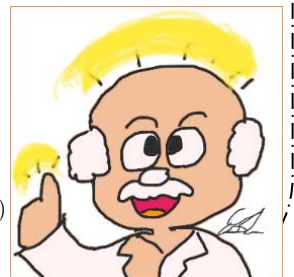
小倉義男

10月21日、あかりの日です。1879年10月21日にトーマス・エジソンが京都産の竹の繊維を炭化させたフィラメントを用いて白熱電球を完成させたことにちなんで、日本電気協会・日本電球工業会など4団体が1981年に制定。あかりのありがたみを認識する日。

あかりは、あかりでもエジソンさん、頭のツルっではありませんよ。

(*) (出典「今日は何の日」アプリより)

小倉画



クイズに挑戦

私は誰でしょう？ お魚めてクイズです。

① 私は、縄文時代から日本で食べられてきました。

私は、お寿司屋さんでも大人気です。

私は、泳ぐのをやめると死んでしまいます。

② 私は、オレンジ色の体に3本の白い帯が特徴的です。

私は、イソギンチャクと共生関係にあります。

私は、ディズニー映画の主人公のモデルにもなりました。

*答えは4ページに





ボランティアさん募集！

ほかふれフェスタ当日のボランティアさんを募集しています！！



- | | | | |
|-------------|-----|-------------|-------------------|
| ① 広場の会場設営 | 10名 | 8:30~10:00 | ウェルネス前広場 |
| ② ホールの会場準備 | 5名 | 8:30~10:00 | あじさい会館ホール |
| ③ ホールの受付 | 4名 | 8:30~15:30 | あじさい会館ホール |
| ④ ホールの運営・補助 | 3名 | 8:30~15:30 | あじさい会館ホール |
| ⑤ 展示受付 | 2名 | 8:30~15:30 | あじさい会館6階ボランティア活動室 |
| ⑥ ホール片付 | 5名 | 15:30~16:30 | あじさい会館ホール |
| ⑦ 広場の会場片づけ | 10名 | 15:30~16:30 | ウェルネス前広場 |

*当日8:30にあじさい会館1階ロビーに集合してください。担当と進行を確認します

*③④⑤は半日でもOKです。8:30以降にご参加の場合は総合受付・案内にて受付をお願いします。

*昼食は各自でご準備ください。

《ホールでのパフォーマンス、館内での体験、広場の模擬店などフェスタもぜひお楽しみください》

10月14日(土)までにご連絡ください。皆様、お手伝いをよろしくお願い致します！

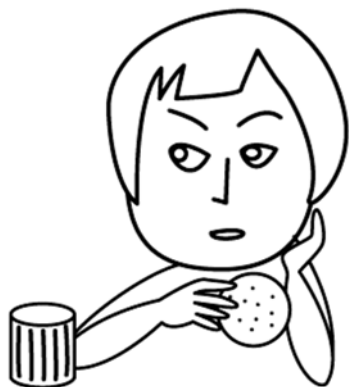


※ 連絡・問い合わせ先

相模原ボランティア協会あじさい連絡所 : 電話 042(759)7982

相模原市社協 中央ボランティアセンター : 電話 042(786)6181

メール svc@sagamiharashishakyo.or.jp



山口尚美画

《今月のイラスト
はなみのかわらね...》

お詫びと訂正

ぼらんていあ通信8月号に掲載しました下記の
記事に誤りがありました。

★3ページ ボランティア活動グループ訪問記
の連絡先のご住所

(正) 相模原市中央区上溝1806-4-4

(誤) 相模原市中央区上溝1906-4-4

お詫びするとともに、訂正させていただきます。



編集後記

地球温暖化を通り過ぎて
地球沸騰化と言われたくら
いの酷暑がようやくおさま
ってきた感じ。特に早朝のす
ずしい風、何とも気持ちいい
です！ (山)

事務局臨時休業のお知らせ

あじさい会館全館停電を伴
う電気設備点検のため、事務
局は10月7日(土)を臨時休
業いたします。



ご寄付をありがとうございました

皆様のご寄付は当協会の運営に有効かつ
大切に使用させていただきます。

<8月の寄付者>

1名の方からご寄付をいただきました。

<8月の寄付金>

総額 13,540円でした。